

<2019年度事業報告書>

1. 館蔵品等展示

◇2019年春季展

「茶道具で花見」

【前期】3月 9日(土)～4月 21日(日)

【後期】4月 23日(火)～6月 9日(日)

地階

【館蔵品展】

「狩野派展 かのうはてん 正信・まさのぶ 光信・みつのが 探幽・たんゆう 尚信^{なおのぶ}etc」 3月9日(日)～4月21日(日)

「さまざまな花入」【前期】4月23日(火)～5月6日(日)

【後期】5月21日(火)～6月9日(日)

【特別展】

てつとうおしょう 徹翁和尚650年^{だいおんき}大遠忌記念 大徳寺ゆかりの名宝展 5月8日(水)～5月19日(日)

◇2019年秋季展

「見て、知って、楽しむ 茶碗の世界」

【前期】8月31日(土)～10月14日(祝・月)

【後期】10月16日(水)～12月1日(日)

地階

【前期】1階と同じ

【後期】作家による個展(6人)

2. 定期講演会(地階展示室)

呈茶席 12:50～13:50

講演 14:00～15:30

- ◇ 3月15日(金) 桐山秀穂 当館研究員
- ◇ 4月12日(金) 森下典子 エッセイスト
- ◇ 5月24日(金) 黒田宗傳 竹芸家
- ◇ 9月27日(金) 谷 晃 当館々長
- ◇ 10月11日(金) 下坂玉起 羽箒研究家
- ◇ 11月 8日(金) 石崎泰之 萩美術館副館長

3. 各種講座(1階和室または地階展示室) 定員20名

☆古筆の会

毎月第一水曜日(8月12月除く年10回) 14:00～15:30
谷 晃 (当館々長)

☆茶会記を読む会

毎月第三水曜日(8月12月除く年10回) 14:00～15:30
谷 晃 (当館々長)

4. 刊行物

『研究紀要』第29号 (2020年3月発行)

5. 館蔵品の補修

重要文化財指定 「清拙正澄筆 秋来偈頌」

釜その他の修覆

6. 美術品の貸出

- ・ワシントン・ナショナル・ギャラリー 6月2日～ 8月18日
- ・ロサンゼルス・カウンティ美術館 9月8日～12月8日

「日本美術に見る動物の姿」展

望月玉溪筆 百花百虫図

川端龍子筆 南燕図

柴田是真筆 滝鯉登図

・サントリー美術館

「美濃の茶陶」 9月4日～11月10日

黄銅立鼓花入

堆黒枇杷文香合

鼠志野茶碗 銘 横雲

練上志野茶碗 銘 猛虎

織部手付鉢

織部四方台猪口向付

・柿衛文庫

柿衛文庫秋季特別展 開館35周年「燕村の手紙」9月7日～10月20日

与謝蕪村筆 角力図

与謝蕪村筆 天狗図

・広島県立美術館

入国 400 年「広島浅野家の至宝・よみがえる大名文化」9月10日～10月20日

でんもつけいひつ ほとす
伝牧谿筆 鳩図

せいじしゅざんだまはないれ
青磁珠算玉花入
からものこぼんかたすみとり
唐物小判形炭取

・茶道資料館

「(仮) 今日庵文庫所蔵『三冊名物記』に見る茶の湯の名品」 10月3日～12月8日

きたの な すちやいれ
北野茄子茶入
なる み おりべみつきちやいれ めい が きぼら
鳴海織部耳付茶入 銘 餓鬼腹

・京都国立博物館

「流転100年 佐竹本三十六歌仙絵と王朝の美」 10月12日～11月24日

さたけほん さんじゅうろっかせん きのとものり
佐竹本 三十六歌仙 紀友則
もみじご ちやわん
紅葉呉器茶碗
とよとみひでよしともづつちやしゃく
豊臣秀吉共筒茶杓

・MOA美術館

リニューアル3周年記念特別展 仁清 一金と銀一 11月1日～12月8日

にんせい はごいたこうこう
仁清 羽子板香合
にんせい せとぐすりながかたつきちやいれ めい ぞんめい
仁清 瀬戸釉長肩衝茶入 銘 存命

7. 大学への出講

谷 晃 京都造形芸術大学 非常勤講師

8. 学芸員実習

7月8日～12日まで、10時より16時までを行いました。

9. 地域との連携

京博連、岡崎魅力作り協議会、京都きものパスポート、京都市観光協会

10. 職員数 (2020年3月31日)

職員：3人 嘱託：2人 非常勤職員：2人